

病院全体のシステムが変わりました！

医療情報室 薄井 宙男

待ち時間がどこでも見える

各診療科の待合室および総合受付前、喫茶室、2F コンビニエンスストア前、放射線部待合室などに各診察室の進行状況を表示するようにしました。現在診察中の方の後に呼ばれる予定が最大3人分(科によっては5人分)表示されるようになっていきますので、場所を移動して時間を使っていただくことが可能になりました。



コンビニ前の表示板

会計も自動支払機で

診療が終了した後の会計についても自動支払機を導入しました。会計計算が終了した方については番号でお知らせしていますので、自動支払機でお支払いいただけます。会計でいつ呼ばれるかを気にせずにコンビニ等へ行っていただけるのではないかと考えております。



自動支払機

リストバンドで本人確認を

入院診療についてもいくつかの変更点があります。わかりやすい例では、入院されている方全員にご本人のIDが記載されているリストバンドをつけていただくようにした点です。注射、手術等における取り違い事故を防ぐため、ご本人のリストバンドをシステムで確認してから処置を行なうようになっています。



リストバンド

全面的なシステムの更新が完了するのは年度末の2010年3月末を予定しています。システムの更新を通じて安全で安心な医療を実現して行きたいと考えておりますのでよろしくをお願いします。

2009年9月24日8時より医事会計、各種検査、処方などにかかわる医療情報システムを更新・稼動しました。当初会計の遅れなどで御迷惑をおかけしましたが、徐々に安定し、最近は大きな混乱なく運用されています。

全面的なオーダリングシステム化



自動再来受付機と表示板

今回の更新はオーダリングシステム(検査伝票、処方箋などを電子化したもの)の全面的な導入と、医事会計システムの

全面的な入れ替えを伴う大規模なものです。紙のカルテを廃止こそしていませんが、カルテがなくとも、どこでどのような情報をもとに、どのような診療が行なわれたかをどこでも確認することができる、電子カルテに準じた機能を提供しています。

受診者にとって大きな変更となったのは、自動再来受付機の全面的な導入と、表示板システムの導入ではないでしょうか。あらかじめ予約されている診療科へ受診する場合は、診察券を通し受診内容を確認するだけで受付が終了します。予約外の受診をされる場合には、画面の指示にしたがって受診される診療科を選んで下さい。過去3ヵ月以内に当院への受診がない場合、および今まで受診したことがない診療科へ受診する場合は初診となりますので、総合受付の初診窓口までお願いします。

検査伝票の廃止

検査伝票は今回の更新に伴い廃止しました。診察前に検査がある場合も、再来受付機で受付後、発行される受診票に表示されている通り、直接検査の窓口に戻っていただいで問題ないようになっています。指示箋を忘れたり日付変更などの諸問題がなくなりました。